

授業科目名	国際看護学Ⅱ		担当教員	◎大野 知代、路 璐、 山田 案美加、高橋 玲子、 James Kelly	科目ナンバリング NM462
必修	開講年次：4年前期	単位：1単位	授業形態：演習30時間		

【授業概要】

国際看護学Ⅰでの学習を基に、訪問する国のヘルスケア施設を見学し、世界の人々の健康と看護職をグローバルかつ文化的な視点から考察する。

【達成目標】

- 異なる文化背景を持つ人々の生活の実態と各国の保健・医療・看護について理解する。
- 課題演習及びオンライン授業を通して、国際的な視野から自己の考えを調整し深められる。
- 国際人として求められる具体的な能力、態度、資質、自覚等を認識し行動できる。
- 世界の人々の健康・保健・医療・教育等についてグローバルな視点から討論し学生間で共有できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

[01] 国際看護学Ⅱ授業概要ガイダンス	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[02] 国際社会の現状と看護活動についての演習①	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[03] 国際社会の現状と看護活動についての演習②	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[04] 国際社会の現状と看護活動についての演習③	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[05] 国際看護活動の支援と対象についての演習④	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[06] 国際看護活動の支援と対象についての演習⑤	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[07] 国際看護活動の支援と対象についての演習⑥	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[08] 国際看護活動の方法と実際についての演習⑦	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[09] 国際看護活動の方法と実際についての演習⑧	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[10] 国際看護活動の方法と実際についての演習⑨	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[11] 国際的視点からみた課題演習①各グループ発表・評価	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[12] 国際的視点からみた課題演習②各グループ発表・評価	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[13] 国際的視点からみた世界の医療・保健・看護(オンライン授業①)	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[14] 国際的視点からみた世界の医療・保健・看護(オンライン授業②)	(大野・路・山田・高橋・Kelly)
[15] 国際看護学Ⅱ(演習まとめ)	(大野・路・山田・高橋・Kelly)

【教科書】

特になし

【参考書】

池上彰 編著(2016). 世界を救う7人の日本人－国際貢献の教科, 朝日新聞出版
 水巻中正 編著(2019). 令和 はばたく医療ツーリズム－国際貢献と連携の新時代, 中央公論新社
 葉田甲太(2019). 僕たちはヒーローになれなかった, あさ出版
 中田正一(1995). 国際協力の新しい風－パワフルじいさん奮闘史, 岩波書店
 スー・チュラリー・勝井信子・渡辺知花(2012). 異文化理解とヘルスケア, 日本放射線技師会出版会
 徳永瑞子(2012). アフリカの詩－看護師徳永瑞子の日本へのメッセージ, クオリティケア

【評価方法・評価基準】

授業及び演習課題についての学修態度、個々の学修状況(演習課題レポート含む)を100%として最終評価とする。

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：日頃から国際的情報に関心を持ち、その情報から得た内容を整理して授業に臨む。(1.5時間)
 事後学習：各授業回から学んだ内容を整理し、自己の到達目標・課題レポートにつなげる。(1.5時間)

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅳ．ヘルスプロモーションと予防の実践能力、Ⅴ．国際的視野と地域貢献能力、国際看護学Ⅰと関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

学修状況に応じて学生のニーズを把握し、最終評価に到達させる。

【備考】

特になし